

『無形文化遺産研究報告』（⑥無04-09-4/5：無形文化遺産部出版関係事業の一環として実施）

無形文化財や無形民俗文化財、文化財保存技術に関する研究論文、調査報告、資料翻刻等を掲載している。



『無形文化遺産研究報告』第4号

宮田繁幸「実施段階に入った無形文化遺産保護条約」

松山直子「アジア太平洋地域の無形文化遺産

—代表一覧表記載案件の分類と専門機関の役割—

星野紘「無形文化遺産保護の挑戦

—日本国内およびアジア太平洋諸国を訪れて—

森下愛子「近代の京焼から『伝統』を考える

—近代京都の陶芸家における古典学習について—

深津裕子「染織技術の記録・保護への取り組み—製織・製糸・縫製を中心に—

俵木悟「大里七夕踊にみる民俗芸能の伝承組織の動態」

服部比呂美「八朔の馬節供 西讃地方の団子馬製作を中心に」

金子健「〔資料紹介〕梅村豊撮影歌舞伎写真（二）」

飯島満「国立音楽大学附属図書館寄贈竹内道敬旧蔵音盤目録（4）」

『無形民俗文化財研究協議会報告書』（⑥無04-09-4/5：無形文化遺産部出版関係事業の一環として実施）

無形文化遺産部では毎年テーマを定め、保存会関係者・行政担当者・研究者などが一堂に会して無形の民俗文化財の保護と継承について研究協議する会を開催している。第4回にあたる本年度は「無形の民俗の伝承と子どもの関わり」をテーマとして開催し、その報告・総合討議の内容などをまとめて報告書として刊行した。



テーマ「無形の民俗の伝承と子どもの関わり」

I. 宮田繁幸「序にかえて」

II. 俵木悟「趣旨説明」

III. 報告

*報告1 佐川和裕「大磯の七夕行事の継承の取り組み」

*報告2 北村尚幸「大鹿歌舞伎の継承の取り組み」

*報告3 松本保之「伝統文化子ども教室事業の現状と課題について」

*報告4 金 利紀「直根小学校における民俗芸能への取り組み」

*報告5 小谷竜介「餅・団子を通した様々な「発見」

～東北歴史博物館が小学生と行った民俗調査から～

IV. 総合討議

V. 参考資料

VI. アンケート結果

VII. あとがき